

災害に襲われたとき、信頼性が高く堅牢で役に立つ情報通信システムによって、我々は命が助けられたり、財産が守られたりします。被災者やその家族、災害救助要員や災害対策本部などの様々な要望に見合った情報通信システムは防災や減災において中心的な役割を果たします。例えば、災害ふくそう時でも使える緊急呼システムや被災地の地域コミュニティ通信システムや立ち入り禁止区域からの映像伝送システムなどのように今までにも様々な災害対策用情報通信システムが開発されてきました。災害対策以外にも防犯や交通安全対策にも情報通信システムは役立てられ、例えばセンサネットワークや最適配置された防犯カメラシステムなどで通学中の子供たちの防犯や交通安全に貢献してきました。これら個別の技術を更に発展させることはもちろん重要なことですが、これら個別の技術を統合することによって安全・安心な生活に更に役立てられることが求められています。そのためには工学、情報科学、行動科学、社会科学など様々な分野間での境界領域・分野横断的な研究が必要とされています。こういった分野横断的な研究によって安全・安心な生活のための技術が実践的で役立つものとなります。そこで今後の安全・安心な生活のための情報通信システムに関する研究開発の一層の促進を目的として、本小特集（2015年8月号掲載）を企画致します。

1. 対象分野

安全・安心な生活のための情報通信システムに関する以下の分野を対象とします。

- ・ アドホックネットワーク構築技術
- ・ ネットワークシステム設計技術
- ・ ふくそう制御技術
- ・ 最適配置技術
- ・ 高信頼無線アクセス技術
- ・ 最適資源配分技術
- ・ コグニティブ無線技術
- ・ ITS 技術
- ・ 広帯域無線伝送技術
- ・ 災害情報学
- ・ 遅延耐性ネットワーク技術
- ・ 危機管理情報学
- ・ センサネットワーク構築技術
- ・ 災害時行動心理学

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり8ページ、レターの場合は刷り上がり2ページを標準とします。初期投稿時のレターの最大ページ数は4ページです。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間（通常は60日）を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word)、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Journal/Section”で [Special-SF] Special Section on Information and Communication systems for Safe and Secure Life を選択して下さい。[Regular-EA] を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 2014年11月11日(火)

5. 問合せ先

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11 工学研究科総合研究棟1301-3-1

災害科学国際研究所情報管理・社会連携部門災害アーカイブ分野

佐藤翔輔

TEL [022] 795-4842, FAX [022] 795-5033, E-mail: icsss@irides.tohoku.ac.jp

6. 小特集編集委員会

委員長 岡田和則 (NICT)

幹事 中野敬介 (新潟大), 佐藤大輔 (NTT), 佐藤翔輔 (東北大)

委員 井ノ口宗成 (新潟大), 大塚 晃 (三菱電機), 生越重章 (香川大), 小野里好邦 (群馬大), 川上 博 (NTTドコモ), 行田弘一 (芝浦工大), 佐藤拓朗 (早大), 實松 豊 (九大), 田村 裕 (中央大), 中嶋信生 (電通大), 不破 泰 (信州大), 細川直史 (消防庁), 六浦光一 (信州大), 森下 久 (防衛大)

7. 付記

* Webによる投稿手続きの際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”に承諾して頂きます。

* 締切日を厳守して下さい。

* 招待論文を含む全ての採録論文については掲載料の支払いが必要となります。

* 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>